

グループ初、太陽光発電導入

多角的な環境対策で脱炭素化推進

五十鈴グループ（本 社長・鈴木勝氏）で北
社・東京都千代田区、関東地区のコイルセン



事務所棟のほか、カーポートの屋根にも設置

消費電力の軽減を図るとともに、一部を蓄電機に充電し、停電時の非常用電源として活用する。

小山SCでは、すでにグリーン電力への契約変更も完了しており、太陽光発電と併せたエネルギー転換により、グループ総排出量全体の4%、グループScope2排出量全体の16%に相当する。また同グループは24年にCO₂排出量の算定に関する第三者保証を取得し、排出量の可視化を通じて削減施策を推進している。

このほか、小山SCでは鋼板製品の台座に使用する廃木材のリサイクル研究も進行中。こうした多角的な環境への取り組みが評価され、小山市から「おやまグリーン・アクション・アワード2024」も奨励賞を受賞している。

▼2面に関連記事

